

2017年肺癌手術症例登録の依頼について

肺癌合同登録委員会委員長 新谷 康
肺癌合同登録委員会事務局長 渡辺 俊一

拝啓

残暑の候、日本呼吸器外科学会の会員各位におかれましては、ますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

この度、肺癌合同登録委員会の第10次事業として、2017年外科手術症例の登録作業を実施する運びとなりましたので、日本呼吸器外科学会の基幹施設および関連施設の会員の先生方に、概要をお知らせ致しますとともに、会員各位におかれましては、是非、本登録にご参加頂きたくご案内申し上げます。

日本肺癌学会、日本呼吸器外科学会、日本胸部外科学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会では、これまでに1998年5月「肺癌登録に関する合同委員会」を設置し、症例登録を1994年の外科手術症例（全国303施設より7,408例）、1999年の外科手術症例（全国386施設より13,344例）、2004年の外科手術症例（256施設より11,664症例）などに対して行い、2010年の外科手術症例（296施設より18,973症例）学会および学術論文として報告してきました。

なお、ご参加は、呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設に限らせて頂きますが、症例数の多寡は問いません。日常診療ならびに学会研究活動などで、ご多忙とは存じますが、本事業の重要性についてご理解を賜り、是非ともご参加を頂けますよう心よりお願い申し上げます。

今回の肺癌登録の目的は、本邦における肺癌手術例の疫学調査を行うことにより肺癌に関する研究ならびに診療の進歩・普及を図ることです。前回の外科症例登録事業（2010年外科症例）からは、すでに12編の質の高い研究論文が発表され、肺癌の実地診療にとって役立つ情報や示唆に富む成果が得られています。加えてもう一つの重要な目的は、現行の肺癌取扱い規約に基づいた診療データを収集し解析を行うことにより、今後の規約改訂や新たなTNM分類などに資することです。

今回の登録対象は、2017年1月から12月に外科的治療された肺癌症例のみとし、集計結果については肺癌登録合同委員会より公表する予定です。

本登録事業に参加いただける場合には肺癌登録合同委員会ホームページより申し込みをお願い申し上げます。

本登録事業に参加いただける場合には、以下のホームページより関係書類をダウンロードのうえ各施設におきまして倫理審査申請のご準備をお願い申し上げます。

肺癌登録合同委員会ホームページ

https://haigan-touroku.jp/index_facility.html

- ① 画面上の「第 10 次事業（2017 年外科症例）」より資料をダウンロードしていただき、各施設で倫理申請をお願いいたします。
- ② 倫理審査終了後、同ページの参加申し込みフォームよりご施設の倫理審査結果通知書をアップロード、施設情報をご入力いただき参加申し込みをお願いいたします。
- ③ 事務局よりデータ入力用の USB をお送りいたします。

また前回の登録事業と同様に、症例を登録した施設に勤務する会員より広く研究テーマを募り、今回の登録事業で収集された症例データから研究成果を発表していただく予定にしております。研究テーマの選考および採択にあたっては、施設あたりの症例登録数を考慮いたします。

末筆ではございますが、先生並びに貴施設のますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬具

肺癌登録合同委員会事務局

国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 呼吸器外科

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL : 03-3542-2511 FAX : 03-3542-3815

E-mail : haigan10@ml.res.ncc.go.jp
